

# ★川ごみ調査シート (記入済)

よみがえれ、大栗川を楽しむ会

分類項目		数量	備考
■ 容器・包装ごみ			
飲料	○飲料缶(アルミ、スチール)	40	
	○ビン	1	
	○ペットボトル	60	
	○ペットボトルのキャップのみ	1	
袋	○レジ袋	75	&[かけら・破片]多数
	○プラ袋(レジ袋以外、菓子袋も含め)すべて	295	&[かけら・破片]多数
その他	○飲食系プラ容器(弁当・トレイ・飲料カップなど)すべて	53	&[かけら・破片]多数
	○紙パック・トロ箱、その他の容器包装	83	「紙パック」2、「紙コップ」3、「紙皿」1、「紙袋」2、「スプレー缶」3、「ダンボール」3、「発泡スチロール(破片含む)」64、「ウレタンシート」3
	○混在ごみ(複数の容器・包装類をレジ袋等に詰め込んだ不法投棄ごみ)		
■ 産業系ごみ			
○土のう袋・フレコンバッグ		6	「土のう袋(破片含む)」
○ブルーシート・農業用マルチシート		5	「ブルーシート(破片含む)」
○鉄パイプ、産業系金属類			
○その他		1	「蛇籠網(破片)」
■ 製品ごみ			
○タバコの吸い殻		168	&「箱」9、「ライター」2
○おもちゃ・靴・CD/DVD・ボールなど		15	「おもちゃ」1、「ボール」14
○衣類・オムツ・マスク・手袋など		43	「衣類」6、「マスク」29、「布」6、「帽子」1、「手袋」1
○ビニール傘(普通の傘、傘部品含む)		1	
○金属製品		1	「鉄の取っ手」
○その他		13	「自転車カバー」1、「エアコンのチューブ」1、「苗ポット」1、「木の板」1、「網」1、「網戸の網」1、「蛍光灯」1、「厚紙」1、「ひょうたん」1、「収集できません、の警告シート」1、「手提げ袋」2、「ハンガー」1 &その他多数
■ 粗大ごみ(不法投棄)			
○自転車・バイク・家具・その他			

◆調査年月日: 2024年4月7日(日)

◆調査エリア: 霞ヶ関橋～霞ヶ関橋下流200m付近の階段(全長: 約200m)

◆参加人数: 14名

◆可燃系: 8袋(450袋)／不燃系: 2袋(450袋)

◆特記事項:

本日は「せいせき桜まつり」が開催され、駅前の通りや大栗川の川沿いに咲いた桜を実にたくさんの方が楽しんでいる中、定例清掃を実施しました(°o°)

霞ヶ関橋付近での清掃は昨年の7月以来ということもあってか、遠くから見ても散乱するごみが目立っている状態。約1時間の清掃でいつもの半分くらいの距離しか清掃することが出来なかったぐらいに、かなりの量のごみが散乱していました。

少なくともこの区間は、花見に訪れた方にも綺麗になった大栗川を気持ちよく楽しんで頂けそうです。